

第2回港湾病院名称選定委員会 議事録

日 時 平成16年7月27日(火)午後1時から午後2時まで
場 所 関内駅前第一ビル 横浜市特別会議室2-202
出席者 藤木幸夫委員長、荏原光夫委員、鎌田良一委員、高橋柢祐委員、
内藤哲夫委員、山崎洋子委員
会議形態 公開(傍聴者2名)

1 議 事

- (1) 港湾病院の新しい名称の選定について
- (2) その他

2 決定事項

再整備後の港湾病院の名称として、「横浜市立みなと赤十字病院」を選定した。

3 議事内容

- (1) 港湾病院の新しい名称の選定について

ア 市民意見の募集結果について

第1回委員会で選定した、4つの新しい病院名称(A案「横浜市立赤十字みなと病院」、B案「横浜市立日本赤十字社みなと病院」、C案「横浜市立みなと赤十字病院」、D案「日本赤十字社運営横浜市立みなと病院」)について市民の意見を募集したところ、57件の意見が寄せられた旨、事務局から報告があった。また、報告と併せて、寄せられたすべての意見の内容を確認した。

イ 意見交換

[主な意見]

350万市民の中で57件の応募は少ないように思える。応募用紙を市内の医療機関などに置くとすればより多くの意見が得られたのではないかと。

地元でお世話になっている病院なのでもっと意見が寄せられると思った。

病院を利用している方しか回答していないように思える。

57件と少ないが、内容がそれぞれの確であり、また、病院に対する思いがよく表れている。単に×を付けるのではなく、考えを書いてもらったという点で貴重な意見であると思うので、これらの意見を参考に、検討を進めたい。

募集意見の結果を見るとC案がよいという意見が多いと思う。

「みなと」と「赤十字」の続き具合がよく表されているのはC案であると思う。

病院名称が長いという意見は、名称の中に「横浜市立」と「赤十字」を入れる条件であったため仕方ない。病院名称を呼ぶときは正式名と略称を利用者が使い分けると思う。

「堅苦しい」「軽い」という両極端な意見については、個人の受け取り方であるので仕方がない。

実際に病院名称を呼ぶときは、「横浜市立」とかは取れるのではないかと思うし、口に出しやすいということでC案がよいと思う。

募集意見の結果を聞くと、市民の立場としては、「赤十字」が先に来るより、慣れ親しんだ「港湾＝みなと」が先のほうがよいという意見が表れているのではないかと。C案がよいと思う。

C案が言葉の続き具合が一番よい。全国の赤十字病院は地名の後に「赤十字」が付くことから考えても、C案の「みなと赤十字病院」がよい。

ウ 委員会における検討結果

委員全員の賛成により、港湾病院の新しい名称として、C案の「横浜市立港赤十字病院」を選定することが決定した。

(2) その他

委員会で選定された名称は、市当局が9月市会に条例改正案を上程し、議決された時点で正式に決定する。

4 資料

- (1) 新しい名称候補に対する市民意見の募集について
- (2) 市民意見募集用紙
- (3) 新しい病院名称の候補に対する市民の意見
- (4) 港湾病院名称選定委員会要綱